



Care Service Co., Ltd.

株主・投資家の皆様へ 2020.4.1 ▶ 2021.3.31

# ケアサービス 便り



介護からエンゼルケアまで

～心豊かな人生を、そして感動の旅立ち～



証券コード：2425

## ● 株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。  
「ケアサービス便り」お届けにあたり、謹んでご挨拶申し上げます。

代表取締役会長  
福原 敏雄



代表取締役社長  
福原 俊晴



## ● トップメッセージ

代表取締役社長 福原 俊晴

### 2021年3月期を振り返って

#### 介護保険サービスと保険外サービスの相互補完が奏功した着地となりました

東京都内においては、2020年度に二度の緊急事態宣言が発令されたことにより、デイサービスを始めとした介護サービスの一部に、ご利用者様の利用控えが見られました。一方、エンゼルケアサービスは、コロナ禍で葬儀の在り方が変化している中、湯灌などの引き合いが強く、件数や売上への影響は軽微なものとなりました。

度重なる緊急事態宣言により、サービスの利用控えが続きましたが、各事業のオペレーションを見直し、材料費、

消耗品費、水道光熱費を始めとするコストコントロールの徹底を行い、本社共通部門の効率化、部門統合再編による労務費の削減など、経費圧縮を進め続けております。

以上の結果、当連結会計年度の売上高は8,686百万円(前年同期比4.1%減)、営業利益は304百万円(前年同期比148.3%増)、経常利益は319百万円(前年同期比156.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は190百万円(前年同期比21.2%減)となりました。

## 主要事業における活動について

### ■ 在宅介護サービス事業

居宅介護支援事業と訪問介護事業を展開する子会社「株式会社ひだまり」を、営業・管理体制の一元化による事業運営の効率化、体制強化を目的に2020年10月1日付で当社へ吸収合併いたしました。

また、東京都大田区のドミナントエリアにおけるさらなる市場シェア拡大のため、「株式会社広域社会福祉会」が運営する訪問介護事業を2020年11月1日付で譲り受けました。

### ■ シニア向け総合サービス事業

エンゼルケアサービスは、コロナ禍において葬儀の在り方が変化する中、故人への感謝を示すことができるという付加価値が高まり、需要が増加いたしました。サービス品質向上の取り組みとニーズの増加により、利用件数が拡大いたしました。

### ■ 子会社

人材事業を行う株式会社ケアサービスヒューマンキャピタルでは、介護業界を対象とした人材紹介サービスにおいて、登録者数の伸びに合わせ、事業拡大に向けた体制強化を図りましたが、緊急事態宣言下での外出自粛による選考プロセスの遅れなどの影響により、苦戦を強いられました。

中国上海市に展開している上海福原護理服務有限公司では、エンゼルケア事業において、エンゼルケアサービスの認知度の高まりにより、施行件数が大幅に増加するなど着実な事業成長を示しております。

## 株主の皆様へのメッセージ

### シニアに関する総合サービス事業者を目指してまいります

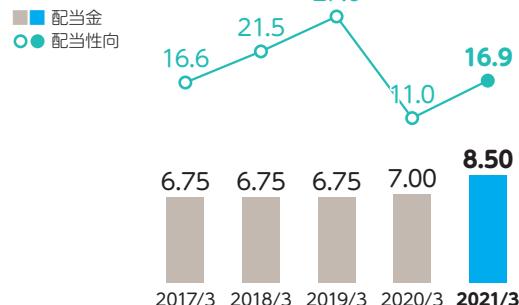
今後、さらに高齢化が進行する中で、お客様の人生を最後まで支えるために当社グループの「介護からエンゼルケアまで」の一貫したサービスを提供するための基盤構築を、引き続き推し進めてまいります。

当社は、株主の皆様に対する利益還元を重要な経営課題と認識しており、将来の事業展開と経営体質の強化のために必要な内部留保金を確保しつつ、安定的かつ継続的な配当を実施していくことを基本方針としております。2021年3月期配当につきましては、2020年3月期配当実績を1.5円上回る1株当たり8.5円といたしました。

株主の皆様には、今後とも変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

### 配当金と配当性向の推移

(単位：円／％)



※2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行っております。

## ● 新中期経営計画

# 当社グループは、持続的な成長を目指し、 新中期経営計画を策定いたしました。

当社グループは、次なる成長ステージとして、これまで培ってきた事業の周辺領域にあるニーズから新しい事業を展開し、シニア向けの総合サービス業への進化を目指します。

### 基本骨子

介護からエンゼルケア → シニア向け総合サービス業

アジア圏の大都市におけるシニア向け総合サービス事業者を目指す

### 中期経営計画の基本方針

#### ① シニア向け総合サービス業に向けて

- ケアマネジャーを起点とした利用者目線での事業の連携
- 顧客データベース有効活用により、お客様のニーズを追求
- 介護保険外サービスの新規事業開拓

#### ② 体制の強化

- 人材育成
- 各組織の生産性と効率性最大化のためのサポート

### 3ヵ年数値目標 (%表示は対前期増減率)

(単位:百万円)

	2021年3月期 (実績)		2022年3月期 (予想)		2023年3月期 (目標)		2024年3月期 (目標)	
売上高	8,686	△4.1%	9,278	6.8%	10,007	7.9%	10,781	7.7%
営業利益	304	148.3%	368	20.8%	492	33.8%	628	27.5%
経常利益	319	156.3%	372	16.5%	501	34.8%	636	26.7%
親会社株主に 帰属する 当期純利益	190	△21.2%	229	20.5%	318	38.6%	396	24.3%



## ● 現場インタビュー

当社グループの提供する介護サービスやエンゼルケアサービスは、社会インフラの一端を担っているという役割意識のもと、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、さまざまな対策を講じ、サービス提供を行ってまいりました。

介護やエンゼルケアの現場を支えている社員の思いや現場の状況を、社員へのインタビューを通じてお伝えいたします。

### エンゼル ケア



エンゼルケア 第1エリア課 課長  
永富 真澄

#### Q 新型コロナウイルスの感染拡大によって市場に変化はありましたか。

A 東京都内では、一度目の緊急事態宣言ごろから、葬儀場での三密を避けるために会葬者を少なくしていただくよう葬儀社、互助会側からの呼びかけがありました。地方では、地域による違いはありましたが、やはり同様に参列者の人数は少なくなっていました。これまで選択肢の多かった葬儀の在り方が、短期間で大きく変わったように思います。

#### Q エンゼルケアのニーズにどのような変化を感じましたか。

A 2020年の夏以降、ご依頼件数が大きく増加しました。「参列者は少なくなったけれど、最期にこれだけはしよう」というご葬家様の思いが高まっているように感じています。実際の湯灌やメイクの現場

では、近しい親族だけが集まるケースが増え、現場スタッフとのコミュニケーションが多くなっています。これまで以上にご要望を取り入れることができ、価値を感じていただけていると思います。

また、新しくお取引引きを始めた企業も、ご葬家の方々に満足の行くお見送りの方法として、当社の湯灌やメイクサービスを選んでいただけているという手応えを感じています。

#### Q コロナ禍におけるエンゼルケアというお仕事について、感じていることはありますか。

A 2020年4月ごろはスタッフからの不安を感じる声などが聞こえましたが、冷静に状況を見て、部内に正確な情報発信を行うことと、基本的な感染症対策を徹底することで、トラブルなく業務にあたっています。

コロナ禍で湯灌やメイクの価値を改めて感じていただけたことはもちろんですが、お取引先から継続してご用命いただける最大の理由は、スタッフ一人ひとりの対応に高い評価をいただけているという点です。接遇に対し、社内でも厳しい基準を設けてきたことが、現在の品質を支えています。

今後社会がどのような状況になっていくか未知数ではありますが、スタッフ一人ひとりがやるべきことにしっかり向き合っていくように努めてまいります。

## 介護



デイサービスセンター小山 所長  
梯 光佐

### Q デイサービスセンター小山での コロナ対策について、教えてください。

A 手指の消毒やうがい手洗い、マスク装着など、お客様に行っていただくことを徹底して協力していただくほか、センター内ではパーテーションを立てたりテーブルを離すなど、お客様同士の距離を保てるようにしています。また、お客様の同居ご家族様へは、ご来所日の朝の体調を確認していただき、不安な点があればまずは電話でご相談いただくよう周知するなど、ご協力をお願いしています。

物品や設備としての対策はもちろんのこと、お客様やそのご家族様、ケアマネジャーの方々との連絡を密にして、関係者が一体となってコロナ対策に取り組んでいます。

### Q 一時的な休業により変わったことは ありますか。

A 2021年2月と4月末に、当センターからもPCR検査で陽性の方が確認され、休業する期間があり

ました。休業になったことで、お客様やご家族様、ケアマネジャーの方々には大変なご心配をお掛けしました。通所することに不安になられた方もいらっしゃいましたし、センターも「陽性者を出してしまった」という思いでつらいときもありました。

その一方で、「センターがなくなったらやっていけない」「営業してくれて本当に助かっています。ありがとうございます」とご家族様から言葉をいただくこともあります。今までやってきたことが、つらいときに温かい励ましの言葉になって返ってきて、こんな時だからこそ、支え合いが目に見える形になっているように思います。

### Q 介護というお仕事について、コロナ禍で 感じたことがあれば教えてください。

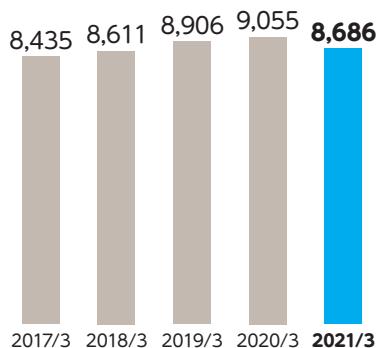
A 東京都で一度目の緊急事態宣言中にお休みしていたお客様が通所を再開されたとき、日常動作が以前よりできなくなってしまった方や、認知症の症状が進んでしまった方がいらっしゃいました。通所を利用する方にはしかるべき理由があって、私たちのサービスが必要な方がたくさんいらっしゃるんだと改めて感じました。

介護はお客様に直に接触する仕事ですので、感染という点ではリスクの高い仕事ですが、私はコロナが怖いという気持ちより、私たちが必要として来てくださる方を支えたいという思いが強くなります。そして、スタッフ一人ひとりも同じように強い責任感を持って仕事に向き合ってくれています。

## 業績ハイライト

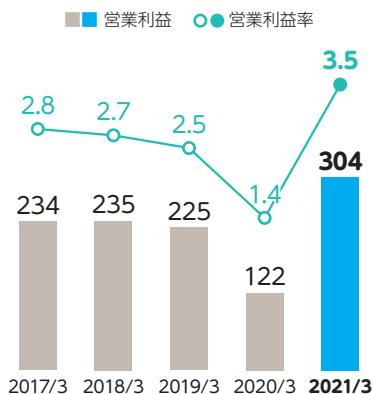
### 売上高

(単位：百万円)



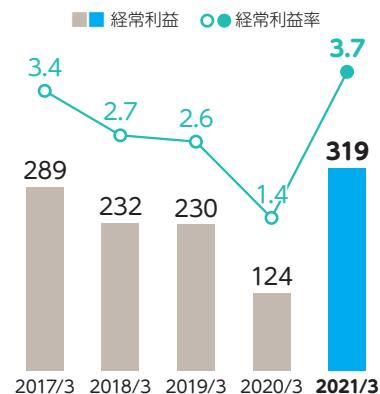
### 営業利益

(単位：百万円/%)



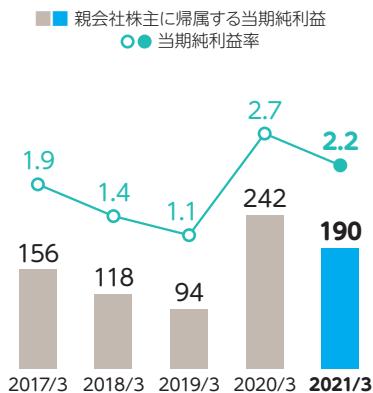
### 経常利益

(単位：百万円/%)



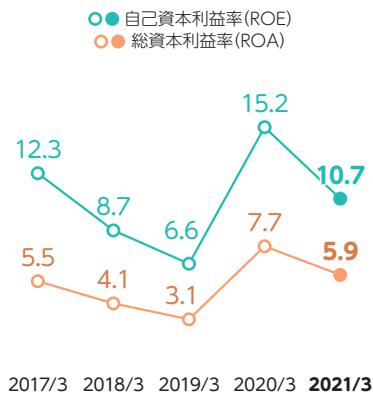
### 親会社株主に 帰属する当期純利益

(単位：百万円/%)



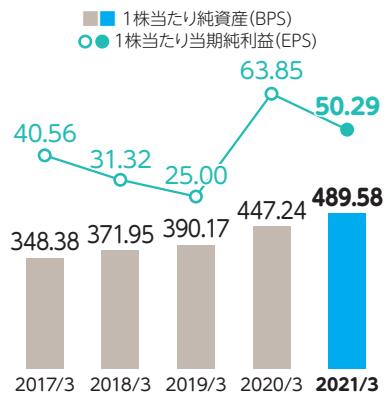
### 自己資本利益率(ROE) 総資本利益率(ROA)

(単位：%)



### 1株当たり純資産(BPS) 1株当たり当期純利益(EPS)

(単位：円)



※2017年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っており、当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行っております。

## セグメント別の業績

### 在宅介護サービス事業

74.6%

売上高 **64億76**百万円

対前期比：0.6%down ▼

セグメント利益 **5億73**百万円

対前期比：4.0%down ▼

#### POINT

- デイサービスセンター2事業所閉店
- 訪問系の介護サービスが、通所系、施設系サービスの補完需要により、堅調に推移

### シニア向け総合サービス事業

25.4%

売上高 **22億10**百万円

対前期比：5.6%up ▲

セグメント利益 **4億67**百万円

対前期比：38.3%up ▲

#### POINT

- コロナ禍におけるエンゼルケアサービスの需要増により、売上件数ともに拡大

売上高構成比

## 2022年3月期 業績予想概要

(単位：百万円)

	2021年3月期		2022年3月期(予想)		
	実績	利益率	予想	利益率	前期比
売上高	8,686	—	9,278	—	6.8% ▲
営業利益	304	3.5%	368	4.0%	20.8% ▲
経常利益	319	3.7%	372	4.0%	16.5% ▲
親会社株主に帰属する当期純利益	190	2.2%	229	2.5%	20.5% ▲

※業績予想につきましては、当社が現時点において合理的と判断するデータに基づいて作成しており、そのため不確定要因や今後の事業展開における状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる可能性があります。

## 1株当たり情報

(単位：円)

	2021年3月期	2022年3月期(予想)
当期純利益(EPS)	50.29	60.59 ▲
年間配当金(DPS)	8.50	10.00 ▲

### IR情報はここから

当社のホームページでは、開示が可能となったIR情報を速やかに発表しております。

<https://www.care.co.jp/ir/>

ケアサービス IR



### ケアサービスIRメールのご案内

メールアドレスをご登録いただくと、最新のIR関連情報のお知らせをメールで受け取れるサービスです。

ご登録はこちらから

<https://www.care.co.jp/mailnews/>



## 社外取締役の紹介

2021年3月期は、指名・報酬委員会を設置するなど、コーポレートガバナンス体制の充実にも努めてまいりました。  
ここでは、当社の社外取締役をご紹介します。



### ○ 略歴

1974年2月  
監査法人中央会計事務所 入所  
1979年6月  
藤好公認会計士事務所開設 代表(現任)  
2005年6月  
当社社外監査役  
2016年6月  
当社社外取締役(現任)

社外取締役  
**藤好 優臣**

岡目八目という言葉がありますが、中にどっぷり浸かっていると気付かないことでも、外からはよく見えることがあります。社外取締役はまさにその役割で、自分自身の専門分野での知見を活かすのはもちろんですが、第三者的な立場から経営に参画していくことが大事だと思っています。

私が特に重視したいのは、社内では日頃はあまり意識されていない投資家の方々の目線から、長い目で見守っていただけるような信頼に足る企業にさせたいということです。

信頼に足る企業とは、お客様と従業員を大事にし、利益をあげられる会社ですが、さらに社外取締役としては、昨今のコロナ禍のような非常事態でも臨機応変に対応できるガバナンス作りが重要だと思っています。

株主・投資家の皆様には、今後とも末永いご支援をいただけますよう、宜しくお願い申し上げます。



### ○ 略歴

2006年6月  
京セラ株式会社 代表取締役副会長  
2008年4月  
京セラコミュニケーションシステム株式会社  
代表取締役会長  
2010年12月  
日本航空株式会社 副社長執行役員  
2011年4月  
KCCSマネジメントコンサルティング株式会社  
代表取締役会長  
2015年6月  
株式会社NTMC 代表取締役社長(現任)  
2016年6月  
当社社外取締役(現任)

社外取締役  
**森田 直行**

私は現在、一般企業に対して経営コンサルティングを行っております。

介護事業は介護保険が収入となる事業ですが、少子高齢化により予算は膨らんでいて、従業員の生活を支えているためには企業努力が必要です。当社内でも、経営にとって大切な「利益をどのように出していくか」というアドバイスをしております。

従業員一人ひとりが、自分自身の仕事かどのような付加価値を生み、会社に貢献しているのかを感じながら仕事をしていくことが、会社の成長につながります。各事業所がうまくいっているのか、働く一人ひとりが経営につながる意識を日々の業務と結び付けているのか、そのような経営体制になっているのか、という視点をもって経営に参画しています。

改めるべき部分があれば、しっかりと指摘し、改善を促しながら、ケアサービスが健全に企業価値を高めていけるよう努めてまいります。

## 会社概要

### ○ 会社概要 (2021年3月31日現在)

名称 株式会社ケアサービス  
 代表者 福原 俊晴  
 本社 〒143-0016  
 東京都大田区大森北一丁目2番3号  
 大森御幸ビル  
 TEL : 03-5753-1170  
 FAX : 03-5753-1165  
 創業 1970年10月5日  
 資本金 205,125,000円

### ○ 取締役および監査役の状況 (2021年6月24日現在)

代表取締役会長	福原 敏雄	社外取締役	藤好 優臣
代表取締役社長	福原 俊晴	社外取締役	森田 直行
常務取締役	富澤 政信	常勤監査役	江口 尚登
取締役	渡辺 桂	社外監査役	園部 洋士
取締役	三浦 裕二	社外監査役	福森 久美
取締役	木高 毅史		

### ○ 事業拠点 (2021年3月31日現在105拠点 ※子会社含む)

#### ケアサービス エリア別の各サービス事業所数

#### 東京23区

本社  
 住宅介護支援 12事業所  
 デイサービス 41事業所  
 訪問入浴 11事業所  
 訪問介護 2事業所  
 訪問看護 3事業所  
 小規模多機能型居宅介護 1事業所  
 福祉用具貸与・販売 2事業所  
 クリーンサービス 1事業所  
 エンゼルケア 2事業所  
 配食サービス 1拠点

#### 多摩地区

デイサービス 3事業所  
 エンゼルケア 2事業所  
**神奈川県**  
 訪問入浴 2事業所  
 エンゼルケア 5事業所

#### 埼玉県

訪問入浴 1事業所  
 エンゼルケア 2事業所

#### 千葉県

エンゼルケア 4事業所

#### 茨城県

エンゼルケア 1事業所

#### 新潟県

エンゼルケア 3事業所

#### 福島県

エンゼルケア 1事業所

#### 山形県

エンゼルケア 1事業所

#### 静岡県

エンゼルケア 1事業所

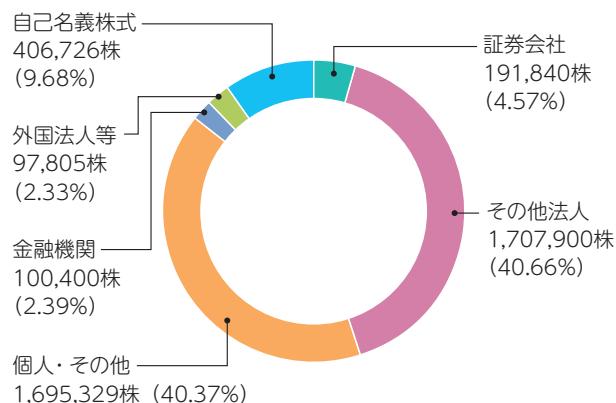
#### 愛知県

エンゼルケア 1事業所

### ○ 株式の状況 (2021年3月31日現在)

発行可能株式総数 16,800,000株  
 発行済株式の総数 4,200,000株 (自己株式406,726株を含む)  
 株主数 1,919名

### ○ 所有者別株式分布 (2021年3月31日現在)



#### 子会社

株式会社ケアサービスヒューマンキャピタル  
 上海福原護理服務有限公司

## ホームページのご案内

当社のホームページでも、サービス紹介や事業所案内、IR情報など詳しい情報を同時に開示しております。是非ご覧ください。

ホームページはこちら

<https://www.care.co.jp/>



トップページ



Facebookはこちら

Facebookでも最新の情報をお届けしています。  
<https://www.facebook.com/careserviceco/>



公式Facebookページ



### 株主メモ

**事業年度** 4月1日から3月31日まで

**定時株主総会** 毎年6月

**基準日** 毎年3月31日  
そのほかに臨時に必要な場合は、あらかじめ公告いたします。

**株主名簿管理人** 三菱UFJ信託銀行株式会社

**同事務取扱場所** 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号  
三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

**郵便物送付先** 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号

**電話照会先** 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部  
電話 0120-232-711 (フリーダイヤル)

**公告の方法** 電子公告により行います。  
ただし、やむを得ない事由により電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載します。  
公告掲載の当社ホームページアドレス  
<https://www.care.co.jp/>

 **株式会社 ケアサービス**

本社 〒143-0016 東京都大田区大森北一丁目2番3号 大森御幸ビル  
TEL : 03-5753-1170 <https://www.care.co.jp/>



**UD FONT**

見やすいユニバーサルデザイン  
フォントを採用しています。